

モンテッソーリ



星み、石江
林、尾島

2022.06.29発行

モンテッソーリのお部屋では、様々な教具やお仕事があります。その中から子ども達がやりたいことを選んで取り組んでいます。

夢中になれる お仕事見つけた！

〈移す〉

砂、水、小豆などを容器に移すお仕事です。箸、トング、スプーンなどを扱う練習や指先のコントロールにも繋がります。



こぼさないように、



〈1.10.100.1000の紹介〉



これが100？
重い！！

正方形のビーズに気づき、「これなんだろう？」と話をしていたことから活動が始まりました。この時は100までの紹介をしましたが、今後もっと大きな数を知りたくなった時に1000までの紹介をしていきたいと思います。

やりたいお仕事に向き合っている時間は、夢中で真剣そのものです。お仕事を終わるとできた！と自信や達成感を味わったり、「ふう〜」とやりきった顔をしている姿が見られ充実感に満ち溢れています。

〈縫う〉

こうかな？



画用紙に目打ちで穴を開け、小さな穴に針を通して縫っていきます。針に糸を通すのが難しく「できるようにになりたい！」と挑戦する姿があります。

順番にやるんだよね！



〈切る〉

自分の手指を意思通りに動かすことができるようになっていきます。



ちょっと難しい
電車を切っているよ！

〈洗濯〉

泡がたくさん
出てきた！
きれいになったかな〜



おテラスで干して乾かすよ！



汚れた布巾を見つけたことから洗濯のお仕事をしました。作業の手順が複雑なお仕事も順序立てて行い、綺麗になった心地良さを味わっています。



しぜんラボ



福田(き)、星(ゆ)、福田(ゆ)
野口、戸室

2022.06.29発行

しぜんラボのお部屋では、身近な自然に全身で感じる心地よさや、なぜ？どうして？という不思議を見つけれています。そんなしぜんラボでの様子をお伝えします。

◎泥遊び

砂場を掘り返して水を流し込んでいくと、どろどろプールができあがりました。裸足になって飛び込み「泥って冷たいね！」「でも気持ちいい～！」とぺたぺたと身体中に塗ったり、足踏みをしたりと、泥の不思議な感触に気づいていました。



ゆり組のお友だちと保育者が泥団子作りをしていると、泥団子作りが得意なおん組さんが「わたし、どろだんごつくりとくいなんだ」「教えてあげるね！」と先生になりきって泥団子教室がスタートしました。

「どろだんごきょうしつ」



「おだんごつくり
たのしいね」



砂のさら粉（てみを何度も奮うと出来る、サラサラの細かい砂）の作り方や泥団子の握り方を教えてもらおうと、泥をぎゅっと握ると固まることやさら粉をふりかけて手で撫でるとツルツルになっていくことを発見していました。「丸くなってきた！」「ちょっと水かけてみようかな」「さら粉が足りないのかな？」と試してみる姿も見られました。何度も繰り返すうちに泥団子が完成し、「できたー！」と嬉しそうに手のひらに包んでいました。しかし…出来上がった嬉しさから沢山触ったことでだんだん崩れてしまい…悔しい気持ちと残念な気持ち抱きながらも、また挑戦しようという気持ちも芽生えています。

◎雨の日

雨の日も子ども達の周りには自然の不思議が溢れています！

雨を目でみて、耳で感じて…

かえで保育室のテラスに、ビニールの屋根を作りました。入ってみると雨粒が流れていく様子が見えたり、ポツツ！ザザザッ！という雨の音が聞こえたりと雨のおもしろさを感じることができました。雨ってこんな音がするんだね！下から見るとキレイだね！と新たな発見にワクワクしていました。



あめのおとが
きこえた！

くるくるプロペラ

目に見えない空気という存在を感じて欲しいという思いから、くるくるプロペラを作りました。初めに、保育者が用意したプロペラを落としてみると、きれいにくるくるくるーとまわりました。回ったプロペラを見た子どもたちは、「すごーい！」

「作ってみたい！」と興味津々！折るのはなかなか難しく、保育者の手を借りながら自分なりに折っていきます。自分のプロペラが出来上がると高い場所に乗って、「回るかな～？」と落としてみます。「空気」が抵抗となってプロペラを回す力が生まれる現象をくるくる回るプロペラで感じる事ができ、「空気」の面白さを味わえた子ども達でした。



くるくる
まわったー！



さくらパーク

坂巻・野村・真田・赤羽

2022.6.29 発行

さくらパークのお部屋では、からだを動かしたり音楽に合わせて踊ったりしながら楽しく過ごしています。

まずは準備体操！

ケガをしないように準備体操として「ディズニー体操」をやっています。音楽に合わせてながらからだの色々な部分を伸ばしたり曲げたりしています。親しみやすい音楽ということもあり、歌を口ずさんで体操する姿も見られます。ディズニー体操がやりたくて遊びに来てくれるお友だちもいるので、引き続き取り組めるようにしていこうと思っています。



体を動かすって気持ちいいね！

からだ全身を使って遊べるようにサーキットコーナーを設けています。マットや跳び箱、平均台やゴム跳びなど…参加してくれている子どもたちと一緒に出すものを決めながら設定しています。お兄さんやお姉さんがやっている姿を見て「やってみたい！」と挑戦する姿が見られ、平均台を渡るのはちょっぴりこわいお友だちに優しく手を差し伸べてくれる姿があったりと、異年齢での関わりも深まりつつあります。今後も子どもたちと一緒に楽しめるような環境を作っていき、「体を動かすって楽しい！」「お友だちと一緒にだと嬉しい！」を味わっていきけるようにしていきたいです。



ボール転がし競争などのルールのある遊びも楽しんでいます。お兄さん・お姉さんたちが小さい子に付き添い、丁寧に教えてあげている姿が見られます。お兄さん・お姉さんが一緒だと難しいと思っていたボール転がしも楽しく参加できるようです。年上の子から年下の子へと遊びが広がっているのをこれからも大切にしていきたいです。



体全身を使って表現する楽しさを味わっています

昨年度も人気だったよさこい踊り。今年は、昨年もやった『ソーラン節』と『よっちょれ』を練習しています。少しずつ曲や振り付けも覚えてきています。子どもたちから「前みたいみんなに見せたい！」という声があったので、発表できることを目標に練習しています。ゆり組やすみれ組さんは同じように踊るのは難しそう姿も見られますが、お兄さん・お姉さんの真似をすることが楽しいようです。





おと



萩野谷 石川 大高
2022.6.29発行

暑い日が続きますが、時折吹く風が木々を揺らし爽やかな音を届けてくれます。
おとのお部屋では様々なところで、子どもたちの心を動かす「おと」がたくさんありました。

音探し



身の回りにあるモノを叩くと様々な「おと」がします。空き箱に粉ミルクの空き缶、普段はままごとで使っているプラスチックのお皿、石、木などなど…。

素材の持つ性質の違いによって音が違うことに気づき、いろいろなモノを使って音を出すことを繰り返し試し、いい音が見つかるとお友達に伝えたり、聴き比べしたりする姿が見られました！身近な自然や生活の音にも親しんでほしいと思い、マップを使っての「音探し」もしました！ビンゴ形式で音探しをし、自分で発見した音をマップに書き込んでいきます。



耳を澄めると友達の声や水遊びの音に気が付き、「いまきこえたよ！」と嬉しそうにマップに○の印をつけていました。少し足を伸ばして園の外周にも行ってみると、遊歩道で園の給食を作る音が聴こえたり、工事の音が聴こえたり、園庭とはまた違った音を見つける事ができました！



マンホール
の下から水
が流れる音
がする
よ！！
なんで？？



あ！いまきこえたよ！
ティビに登ると鳥の鳴き
声や木の揺れる音がよく
聴こえることを発見しま
した！

わらべうた



「♪にぎりぱっちり」「♪あんたがたどこさ」「♪かごめかごめ」等のわらべうたに親しみ、歌詞を覚えて歌う心地よさを味わったり、ベビー棟のお友達に披露したりして達成感も味わうことができました。「♪にぎりぱっちり」では、スカーフを手の中に隠して歌い、最後に飛び出すところが年下のお友だちも大喜び！異年齢でふれあい遊びを楽しみました。





アート

栗原 高谷
澤口 山崎

2022.6.29発行

ダイナミックに描こう！

てのかたちになった！

アートのお部屋では、ダイナミックに描く楽しさを味わってほしいという思いから、お外に大きなキャンバスを用意して絵の具遊びをしました。筆を使って黙々と描くお友だちや自分の手に絵の具を塗って「みてみてー！」と言いながらその手をキャンバスにペタッとするお友だちもいました。

手に絵の具を塗っている子が「足にも塗ってみよう♪」と塗り始めたことがきっかけで足にも絵の具を塗って遊び始めました。お友だちの足形に重なるように歩いたり、手足に絵の具をつけて四つん這いではじめてみると、「こうしたらもっとおもしろいかも♪」と閃いて、実際にやってみたら「おもしろーい！」と共感してくれるお友だちがいて。「なにそれー！」と笑ってくれるお友だちもいて。ワクワクした気持ちが膨らんで、次はこうしてみようかな？と子どもたちのアイディアに繋がっていくようでした。

筆の他にもストローや、ローラー、スプレー、歯ブラシなど画材の違いによって描かれる模様の違いや面白さを感じ、楽しむ姿がありました。



ペタタンペタタン



いろんないろのあし
あとがついた！

バブルアート

絵の具を活かした遊びをしたいと思い、ペットボトルとネットと洗剤を使ってバブルアートをやってみました。



ペットボトルの飲み口に息を吹きこむとモコモコと膨らむ泡に大興奮！ゆりさんは息を吹き込むのが少し難しく困っていると、しおんさんが優しく教えてくれる姿がありました。かえでさんやしおんさんはモコモコと泡が膨らむと「かきごおりみたい！」「わたしのいちご味！」「おいしそう！」とイメージが湧いてきたようで、泡がたくさんできるのを楽しみながら、夏の雰囲気を楽しんでいました。



もこもこしてきた！



みてー！あわいっぱい！

